

共生力

HP: <http://ajciee.or.jp/>

Tel : 055-269-6533 Fax: 055-269-6534

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-16

甲府丸の内マンション 302

発行人：黒田文男

第5次宋慶齡基金会 教育交流代表団の受入 第4回日中音楽教育 交流会の開催

日中の教師が山梨で交流



春日居小学校会議室での第4回日中音楽教育交流会

10月17日(木)～20日(日)の4日間、山梨県笛吹市を中心に、「第5次宋慶齡基金会教育交流代表団」の受入が行われました。これは教育交流受入事業としての取り組みで、「宋慶齡基金会及び基金会が推薦した東平県の音楽教師と音楽教育を中心とした教育交流・研修を行う。」「第4回日中音楽教育交流会を開催する。」を、具体的な目的として行われました。訪日代表団は、宋慶齡基金会基金部袁さんを窓口に関東教育委員会の選考の元に編成されました。代表団の受入については、協会の理事でもある山梨県教組の小串委員長の全面的な協力を得て行われました。音楽交流会は、笛吹市立春日居小学校を会場に、笛吹市教育委員会・笛吹市教育協議会の全面的な協力のもとに行われました。

氏名	所属役職等
湯建軍	中国宋慶齡基金会基金部副巡視員
袁振雅	中国宋慶齡基金会基金部項目主管
董在龍	東平県仏山中学校党支部書記
史桂玲	東平県教・体局学生資助中心主任
張徳峰	東平県第三実験小学校校長
辛 誠	東平県第四実験小学校校長
宋 贇	東平県第二実験小学校音楽教師
翟明菲	東平県高級中学校音楽教師

<代表団日程>

- 17日<木> 来日
- 18日<金> 笛吹市立春日居小学校にて研修・研究・交流(校内施設見学・授業参観・音楽科研究授業・第4回日中音楽教育交流会・給食試食)
笛吹市長・教育長表敬訪問
山梨県知事・教育長表敬訪問
歓迎レセプション
- 19日<土> 第69次秋季教育研究山梨県集会へ参加
山梨県内見学・研修
東京都内見学・研修
- 20日<日> 帰国



教室での音楽授業観察の様子



霜村教諭の音楽授業の様子



給食試食の様子

春日居小学校においての見学研修は、日中の小学校教育の比較をしながら、その教育実践のありかたの違いについて大いに参考になった様でした。特に、児童の積極的な学習への参加の様子や先生方の指導法の工夫など関心をよせていました。また、業間に行った体育館での全校集会、そして学年合唱の発表については、とても感激・感心していました。第4回の日中音楽教育交流会もしっかりと成果を上げること

ができたと思います。給食の試食会も大変好評でした。春日居小学校がごく普通の市立の学校であるということが大変驚きの様でした。山下笛吹市長・小澤教育長、長崎山梨県知事・市川教育長への表敬訪問はどちらも大変な歓迎を受け、代表団一同大変感激していました。また、歓迎レセプションでは、市長・教育長様をはじめ笛吹市教育委員会、笛吹市教育協議会、教育関係の皆様にご出席をいただき、大いに交流を深めることができました。三日目には、秋季教育研究山梨県集会へ参加し、知事・教育長をはじめ、市町村教育委員会連合会・校長会・教頭会・PTA 連合会等のすべての教育関係者が集まって開かれていることに驚かれていました。開会行事の中で、輿石東前参議院副議長（協会顧問）が、宋慶齡基金会教育交流代表団の参加に触れるとともに、宋慶齡女史のこ



山梨県秋季教研集会への参加

ばを引用し、感動的な挨拶を行ってくれたことに代表団一同は感激し「中国に帰って報告します」と話していました。

視察研修訪中団派遣



基金会応接室での記念写真

9月6日（金）～8日（日）の3日間、北京への、「視察研修訪中団」の派遣を行いました。これは教育交流派遣事業としての取り組みで、「中国宋慶齡基金会青少年科技文化交流センターの見学及び基金会への表敬訪問と交流」を、主な目的として行われました。訪中団の日程は、宋慶齡基金会基金部項目総合所長劉穎さんを窓口、基金会の全面的な協力の下に計画されました。北京に着いて、早速中国宗慶齡基金への表敬訪問を行いました。宋慶齡青少年科技文化交流センターに併設する宋慶齡基金会幼稚園施設の見学では、幼児教育部李淑芳主任と北京宋慶齡幼稚園劉静園長さんがみずから案内をしてくださいました。見学後交流会もセットしていただき、質疑が交わされ、大いに研修が深まりました。

その後、総工費 200 億円とも言われるセンターの見学を行いました。“素晴らしい”の一言に尽きる施設で、児童生徒ものびのびと活動していました。新築応接室で中国宋慶齡基金会基金部宋健部長が待っていてくれました。宋部長と黒田代表理事の会見を中心に、和やかに実り多い話し合いがもたれました。その中で、財団と基金会との共同プロジェクトについて、今後どのように発展させていくかの基本や方向が確認され、次の5カ年計画については、来年3・4月に具体的な話し合いを持つことになりました。二日目に予定されていた「人民大会堂」「宋慶齡故居」等の見学については、中国建国70周年記念パレード等のリハーサルの影響を受け、「中国国家博物館」の見学だけになってしまいましたが、様々な意味で、「中国を知る良い機会」になりました。さらに、日本への台風の影響で、予定の飛行機が欠航となり、基金会の新築ホテルに急遽泊まることになりました。これもまた、大いに意味のある経験となりました。

『第8回教育交流ホームステイ』 今年度は神奈川県で実施



神奈川県湘北教育会館玄関での記念

「中国人留学生の日本語学習の一助として、日本家庭でのホームステイを体験し、ホストとの交流を通して日本語の語学力を磨き、日本人及び日本文化に対する理解を深め、日中両国の友好の礎を担う人材を育成すること」を実施目的として取り組んできた「教育交流ホームステイ」が、第8回となりました。今年は、神奈川県の先生方の協力を得て、8月2日（金）から4日（日）の2泊3日で行いました。7家庭に7名で、ホームステイしました。

全体交流会でのお話や感想、アンケートや感想文からは、7人の留学生・ホストの7家庭とも「とても貴重で忘れられない有意義な時間を過ごせた」とのことでした。

お知らせ

教育交流・研究助成事業

『第5回日中教育文化交流シンポジウム』

日時 2020（令和2）年2月8日（土）

14:00～16:30

場所 未定（お問い合わせください）

内容 日中両国青年によるパネルディスカッション・意見交換